

部門名	土木コンサルタント業務
案件名	野井漁港施設機能保全測量調査設計業務委託
事業者名	株式会社太陽建設コンサルタント
代表者名	代表取締役 福岡 宏晃
技術者名	管理技術者 山本 功
工事概要	漁港施設(防波堤・護岸・物揚場)の測量・調査・設計業務 一式 (8施設) ・防波堤 5施設 ・物揚場 1施設 ・護岸 2施設
表彰理由	本業務は、野井漁港施設の経年劣化に伴う長寿命化対策を行うもので、防波堤、物揚場、護岸の各施設に対し、水中からの潜水調査をはじめ現場調査の結果をもとに、各種基準に照合し、経済性・施工性・安全性など多角的な検討がなされ、的確な対策工法が提案された全体として優良な業務であった。

受賞技術者である、(株)太陽建設コンサルタント 山本 功さんにいろいろな思いを伺ってみました。

受賞の感想は？

このたび、優良業務に選出されましたこと、心より感謝申し上げます。今回の栄誉ある表彰をいただけたのは、発注者様及び地元関係者の皆様のご協力とご指導の賜物であると深く感謝しております。また、社内プロジェクトチームの全員が一丸となって努力した結果、このような形で評価していただけたことは、非常に励みになります。

今回の受賞を励みに、私たちは今後も技術の向上と品質の追求に努め、より多くの人々に信頼される測量・調査・設計を提供していきたいと考えています。これからも皆様のご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



本工事で心掛けたこと、印象に残ったこと等は？

水産基盤ストックマネジメント事業は、老朽化した構造物の改良・更新を行い、施設の長寿命化や更新コストの縮減を図る事業です。当設計の対象施設は、建設から50年以上経過した施設が多く、老朽化が著しく進行していました。そのため、心掛けたことは、潜水調査や測量等による正確な現状を把握することが最優先でした。また、

機能保全工事は新設工事と異なり、現場の制約条件が多いため施工を考慮した設計を心掛けました。

仕事における今後の目標は？

これまでの目標と変わらず、地元のニーズに応じた計画・設計を実施し、地域社会の発展に貢献していきたいと考えます。また、近年の建設業界は、BIM/CIM等のデジタル技術の導入により大きな変革を遂げており、日々進化しています。そのため、最新の技術に遅れないよう、積極的に技術を習得していきたいと考えています。さらに、若手技術者の育成にも注力したいと思えます。今までの経験と知識を若手技術者に効果的に伝え、次世代の技術者を育てることが重要だと考えています。

建設業のやりがい（いいところ）はどのようなことですか？

自分が苦勞して設計した施設が形として完成することは大きな達成感があります。自分が携わったプロジェクトが地域社会や人々の生活に長期にわたって役立つ姿を見られるのは、非常にやりがいがあります。

勤務先である(株)太陽建設コンサルタントのいいところを教え

てください。

弊社は、測量・補償、地質調査、土木設計、建築設計、構造物調査・補修設計を行っている建設コンサルタントです。特に構造物の調査においては、島根県内では唯一、JAIRA STEP 2の技術者による赤外線サーモグラフィを用いた解析診断を行っています。また、20代を中心とした若手技術者も多く活躍しています。

興味のある方は、ぜひ弊社のHPをご覧ください。

URL : <https://www.taiyocc.co.jp>

これから建設業界を目指す人へ伝えたいことは？

建設業界は、達成感とやりがい大きいと思います。どんなプロジェクトでも情熱を持って取り組むことで、必ず成長と成功が得られます。自分の仕事が社会にどれだけ影響を与えるかを感じながら、全力で挑戦していただきたいと思えます。



株式会社太陽建設コンサルタント
(写真左) 代表取締役 福岡 氏
(写真右) 管理技術者 山本 氏